

実施内容	ドローン操縦体験		体験領域	科学・先端技術
日時	令和5年9月12日(火)	場所	体育館	
実施校	杉並区立堀之内小学校			
概要	<ul style="list-style-type: none"> 最新先端技術やエアモビリティ(空飛ぶクルマなど未来の空の移動手段)への興味・関心を高めるとともに、ドローンのプログラミングを通じて思考力、判断力、表現力等を育てることをねらいとした内容になっています。 遠隔飛行操縦体験、手動飛行操縦体験、プログラミング飛行操縦体験など様々な操縦方法や産業活用への在り方などを学ぶことができますようにしています。 			

ドローンについての説明

・子供たちは、ドローンの概要、歴史、仕組みなどについて、説明を聞きました。

・特に、「ドローンが空飛ぶクルマにもなる」という話に大変驚き、ドローンに対する興味・関心が高まっているようでした。



遠隔飛行操縦体験

・代表者3名がドローンを遠隔操縦し、上空50mまで上昇させました。ドローン搭載カメラで撮影された映像は、体育館のスクリーンに大きく映し出されました。

・ドローンが50mまで上昇したときには、大きな歓声が響き渡り、「東京スカイツリーが見える!」という声も上がりました。



手動飛行操縦体験

・子供たち全員がドローンの上下、前後、左右、旋回の操縦を体験することができました。

・「早く順番が来ないかな」と、操縦できることを心待ちにしている様子でした。また、操縦体験を通して、最新の先端技術に触れる楽しさを実感できたようです。



プログラミング飛行操縦体験

・ミッションをドローンがクリアできるようプログラミングを行い、グループで競い合いました。

・どのグループの子供たちも進んで話し合い、協力し合い、試行錯誤しながら、粘り強くミッションクリアに挑戦し続けました。
・成功した際は歓声があがりました。



参加した児童の声・反応

・学校でドローンの体験ができてうれしかった。手動飛行操縦は思っていたよりも簡単で最新技術の素晴らしさを知った。

・プログラミング飛行操縦はグループで協力してトライ&エラーを重ねることで成功できて楽しかった。

・ドローンが色々な場面で活躍していることを知ることができた。空飛ぶクルマに乗れる日が楽しみです。